

《図書館シミュレーション機器類 使用のしおり》

2015年10月より、図書館内グループワークルームAにシミュレーション機器類を設置しました。学科の垣根を越え、多職種同士でコミュニケーションを図りながら自らの専門性を高めていく学びの空間です。シミュレーションモデルや図書館資料、ICT機器類を使用して、アクティブに学習できる場を提供しています。

◆利用できる人

- ・ 指導教員（※）が開講する講習会（多職種連携学習の科目等）を受講し、受講証を付与された学生、教員
- ・ 指導教員が利用を認めた学生（指導教員から受講証を発行された学生）

◆申込み方法

- ・ 予約（利用希望日の前日まで）
 - ①図書館HPの申込みフォームにより申込む。
 - ②図書館カウンターに申請書を提出する。※予約時間を30分過ぎても申請者が現れない場合は、自動的にキャンセルとなります。
※2名以上のグループ利用は、代表者を明記します。
- ・ 当日
予約がなく、グループワークルームAが空いている場合は、当日利用を可とします。

◆利用方法

- ・ 受講証と学生証を図書館カウンターに提示します。
- ・ グループ利用は、利用する全員の受講証と学生証を提示してください。
- ・ 受講証、学生証不携帯の場合は利用できません。
- ・ 図書館カウンターで、管理簿と収納棚の鍵を受取ります。

◆利用終了

- ・ シミュレーション機器類が、利用前の状態であることを確認してください。
- ・ 図書館カウンターに、管理簿と収納棚の鍵を返却します。

◆責任事項

シミュレーション機器類の汚破損、人身事故等が発生した際は、ただちに指導教員及び図書館カウンターに連絡し、責任を持って事後処理を行ってください。

◆その他注意事項

グループワークルームAは、防音措置をしていない部屋ですので、シミュレーション機器類使用時は、他の図書館利用者の迷惑にならないよう、シミュレーションに関する音（心音、呼吸音）や声のボリュームに気を付けてください。

（※）指導教員

木下正信（全体責任者）
看護学科：習田明裕（主）、飯村直子、川添美花
理学療法学科：浅川康吉
作業療法学科：石橋裕、ボンジェ・ペイター
放射線学科：妹尾淳史

《図書館シミュレーション機器類 一覧》

○フィジカルアセスメントモデル Physiko



○電動介護用ベッド



○体位変換用スライディングシート



○小型吸引器



注：利用終了時は、吸引器内の水をトイレの手洗い場に捨ててください。

○パルスオキシメーター



○角度計（東大式）450mm



○気管切開チューブ



○徒手筋力計 モービィ



○聴診器



○疾患歯（口腔モデル用）



申請手続き不要

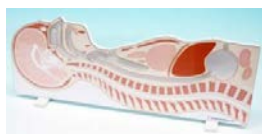
○ワゴンテーブル ○頭部および頸部



○ミニ人体解剖模型 ○口腔ケアモデル



○経管栄養ルートモデル



○CPS ユニット



付属品の疾患歯を利用する場合は申請してください。

※教員向けに本体や口腔ケアセットの貸出等を行っています。